

2016年12月22日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 (No. 34)

「実践女子大生の占いに対する意識」に関する調査結果

～「占いを信じる」派が65%以上、占いの結果でモチベーションが変わる！？～

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、「占いに対する意識」についてアンケート調査を実施しました。有効回答者数は40サンプルでした。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計科学（担当：竹内光悦）」、「経営学（担当：篠崎香織）」、「マーケティング（担当：斎藤明）」の3つの分野のゼミ生を中心に組織され、実践女子大生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を科学する研究会です。

総括

渋谷キャンパスに所属する実践女子大生は、占いに対しどのような意識を持っているのか、その実態について、40サンプルの実践女子大生から回答を得ました。

「あなたは占いを信じますか」という質問に対し、65%の人が「信じる」（はい）と答えた。しかしながら、日常的に占いをチェックしている人は30%であった。占いを朝のテレビ番組でチェックする人が49%と大半を占めている。しかしながら、朝占いをチェックするからと言って、その占いでその日の一日のモチベーションを保っているわけではないようだ。占いの結果が良い結果だった場合は、「信じる」人が82%、「信じない」人が18%。またその結果を受け、モチベーションは変わるかという質問では、「上がる」と答えた人は43%、「変わらない」と答えた人は57%であった。逆に、占いの結果が悪い場合、その占い結果を信じるかという質問に対して、「信じない」人は69%、「信じる」人は31%であった。同じようにこの結果を受け、モチベーションは変わるかという質問に対し、「さがる」と答えた人は36%、「変わらない」と答えた人は61%であった。

また、「パワースポットに行ったことがあるか」という質問では、49%の人が行ったことがあると答え、パワースポットの力を信じる人は、54%もいた。また、神社でおみくじを引

くことは、87%の人がお正月だけではなく神社に行くたびにひいたり、有名な神社では引いたりト神社でおみくじを引くことから、定番のこととなっているようだ。

このように、占いは女子大生の日常的なものとなっており、中には、占いを信じそれによってモチベーションを変えたりしている人もいるようだ。

調査結果のポイント

(1) 占いを信じる人は全体の65%だが、日常的には意識していない

占いを信じる人は65%の人が信じると回答。しかしながら、日常的に占いを意識してチェックする人は30%と少ない。占いの情報源は、「朝のテレビ番組」が49%、「雑誌」は22%、「占いサイト」が16%という結果であった。(図1-1) (図1-2) (図1-3)

(2) 占い結果とモチベーションはあまり関連しない!?

占い結果がどうであれそれがモチベーションに関係しているようではない。占い結果が良いときは、82%の人がその結果を信じると回答。占い結果が悪い場合は、信じない人が69%であった。またそれぞれの時にモチベーションとの関係は、「変わらない」と答えた人はどちらも約60%。良い結果の場合43%の人が、モチベーションもアップすると回答し、悪い結果の場合は、36%の人が下がると答えた。(図2-1) (図2-2)

(3) パワースポットの力は信じているけど、行ったことはそれほどない

パワースポットの力を信じるかどうかという質問に対し、「はい」と答えた人は54%、またパワースポットに行ったことのある人は、49%であった。(図3-1) (図3-2)

(4) 神社に行くとおみくじはマスト?

神社でおみくじは引くかという質問に対し、87%の人が「引く」と答えた。それはお正月の期間だけでなく、「あれば引く・行くたびにひく」「有名な神社では引く」人が合わせて64%いた。(図4-1) (図4-2)

(5: おまけ)埼玉県民は占いを信じない!?

本調査のフェイスシートで出身県を調査し、なにか質問と関連が見られないかと調査したところ、埼玉県出身の人は、占いを信じない傾向がみられた。(図5)

調査結果について

<調査概要>

1. 調査対象： 実践女子大生1年～4年生(短大生含む、渋谷キャンパス在生)
2. 調査方法： 質問紙によるアンケート
3. 調査期間： 2016年11月
4. 有効回答者数： 40人
5. 回答者の属性：【実践女子大学生：学年】1年：0%、2年：0%、3年：70%、4年：30%、

本件調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年 梶原 南美

3年 鈴木 綾音

3年 山本 伊津季

調査結果データ

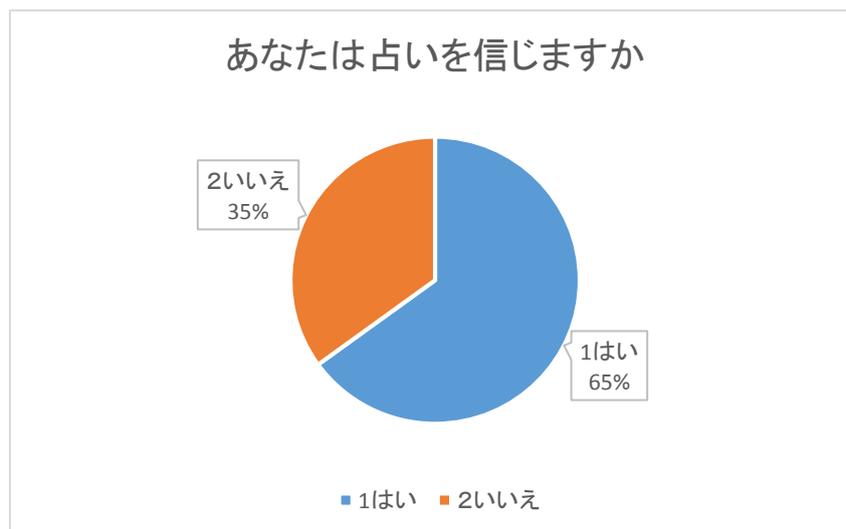
(1) 実践女子大生における占いを信じるかどうかの実態（形態）

全体では、占いを信じる人は65%の人が「信じる」（はい）と35%の人が「信じない」（いいえ）と回答。しかしながら、日常的に占いを意識してチェックする人は30%と少ない。占いの情報源は、「朝のテレビ番組」が49%、「雑誌」は22%、「占いサイト」が16%という結果であった。との結果となった。

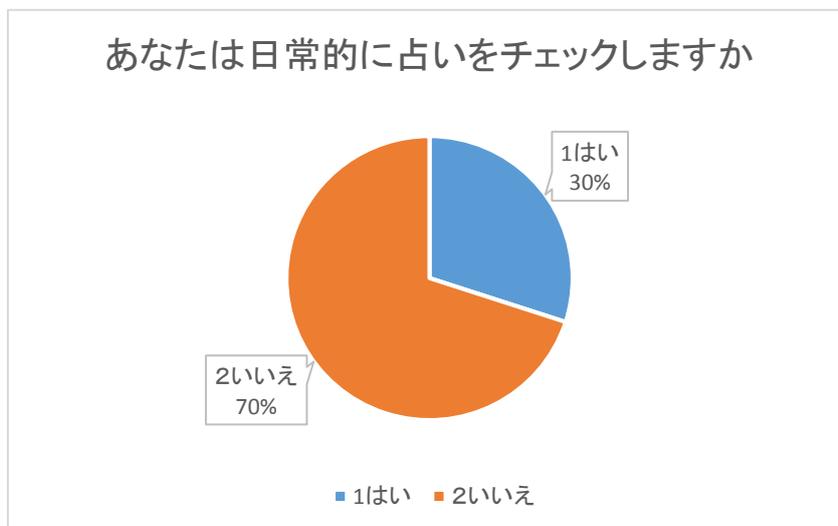
一日の始まりに、朝のテレビ番組を見て、その日の一日の気分を決める人も多いのでしょうか。

また、Q2の「あなたは占いを信じますか」という設問とQ11の「あなたは神社でおみくじをひきますか」という設問に、占いを信じる人は神社でおみくじも必ず引くのではないかという疑問を持ち、影響がないか、その相関を調べた。しかしながら、相関分析の結果0.365となり、それほど強い相関は見られなかった。

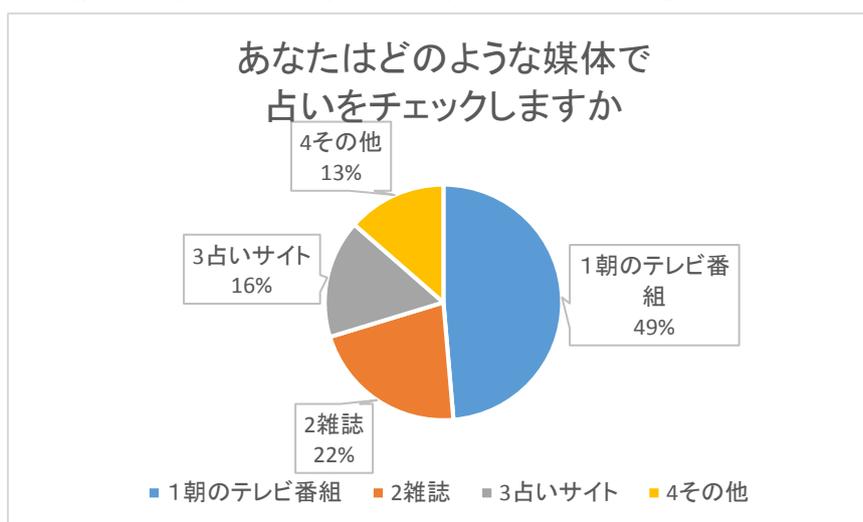
【図1-1】 実践女子大生における占いを信じるかどうかの実態（n=40）



【図 1-2】 実践女子大生は日常的に占いをチェックするのか (n=40)



【図 1-3】 どのような媒体で占いをチェックするのか (n=40)



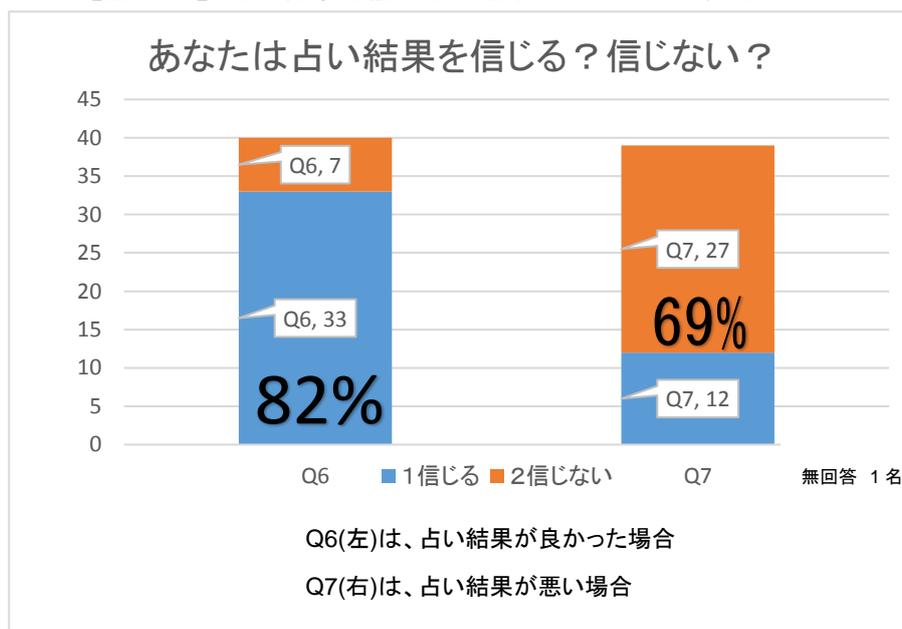
(2) 占い結果とモチベーションの関係はあまり見られない

「占い結果を信じるか、信じないか」という質問に対し、良い結果だった場合「信じる」という人は、40人中33人で82%に及んだ。反対に、悪い結果だった場合、その結果を信じるかという質問に対して「信じない」と回答した人は、40人中27人で69%に及んだ。また、「その結果を受け、一日のモチベーションが変化するか」という質問に対しては、どんな結果であっても、占いによって、モチベーションは「変わらない」と回答した人が過半数いた。占い結果がよかった場合、モチベーションがアップすると回答した人は、40人中17人もおり、42%を占めている。占い結果が悪かった場合、モチベーションがダウンすると回答した人は、40人中14人で35%であった。

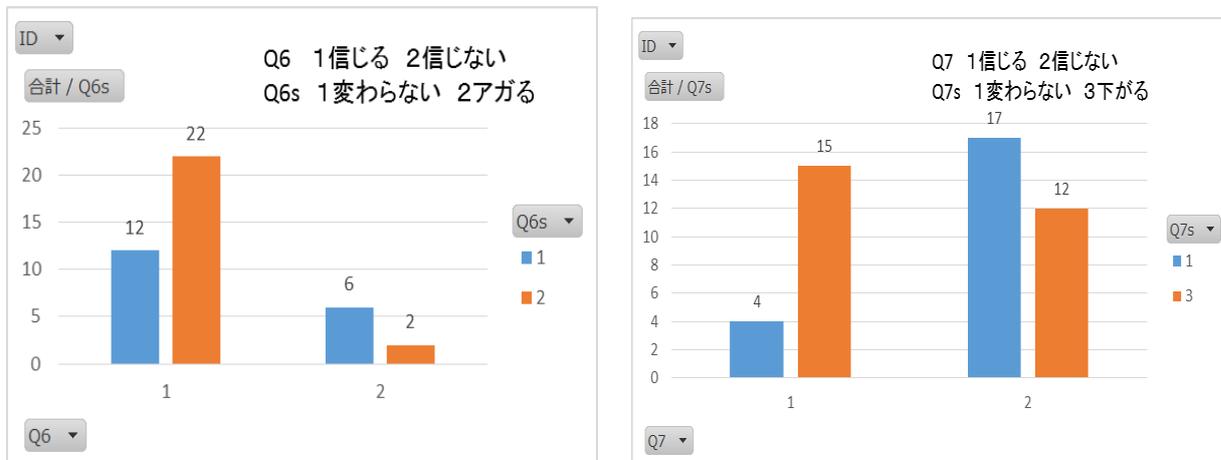
一見するとこの結果より、「占いの良し悪しがモチベーションに影響する」と言えそうではある。本当に影響しているのか調べるために「占い結果が良かった場合その占いを信じるか」という Q6 の設問と「占い結果が良かった場合、モチベーションはどのように変化しますか」という Q6s の設問、「占い結果が悪かった場合その占いを信じるか」という Q7 の設問と「占い結果が悪かった場合、モチベーションはどのように変化しますか」という Q7s の設問でそれぞれ相関分析を行った。前者の相関係数は-0.290 となり、弱い相関を示した。一方後者の相関係数は、-0.365 となりこちらも弱い相関を示した。つまり「全く関連しないわけではないが、占いの結果の良し悪しはそれほどモチベーションに影響しない」ようだ。

以上のことから、実践女子大生は、一日のモチベーションの浮き沈みにはそれほど、占いが大きな影響を示さない。また占い結果が良い場合、その結果を信じ、悪い結果であると、信じない傾向にあった。

【図 2-1】 占い結果を信じるかどうかについての実態 (n=40)



【図 2-2】 占い結果によってモチベーションが変化するかどうかについての実態 (n=30)



Q6「占い結果が良かった場合、モチベーションはどのように変化しますか」

Q7「占い結果が悪かった場合、モチベーションはどのように変化しますか」

Q6s の設問、「占い結果が良かった場合その占いを信じるか」

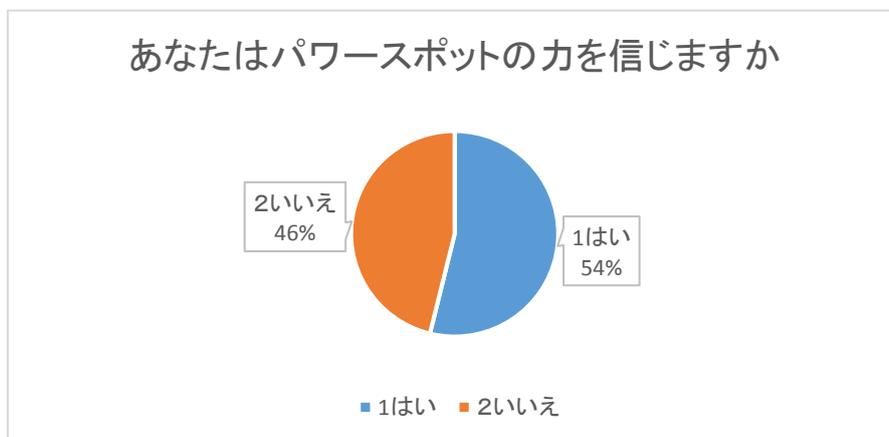
Q7s の設問、「占い結果が悪かった場合その占いを信じるか」

(3) パワースポットの力は信じているけど、行ったことはそれほどない

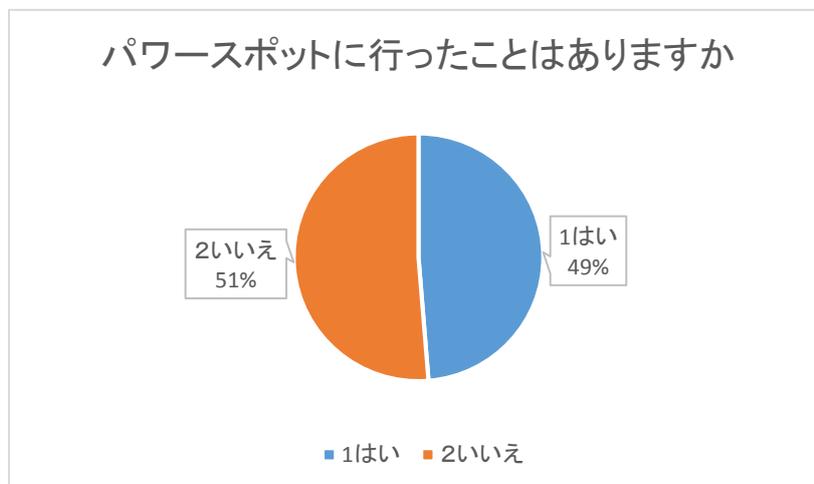
パワースポットの力を信じるかどうかという質問に対し、「はい」と答えた人は 54%、またパワースポットに行ったことのある人は、49%であった。パワースポットを信じる人は、その場所にも赴くという結果がうかがえた。

また、「占いを信じる人は、パワースポットの力を信じる傾向にあるのか」そして、「占いを信じる人は、パワースポットに行くのか」ということを、相関分析で調査してみた。その結果、前者の相関係数は 0.327 であり、強い関連が見られるわけではなかった。また後者の相関係数は、0.082 を示し、こちらは全く関連が見られないという結果になった。つまり、占いを信じる人は、パワースポットの力を信じるということに多少の関連が見られるが、占いを信じているから、パワースポットに行くというわけではないことが分かった。

【図 3-1】 パワースポットの力を信じるかどうか (n=40)



【図 3-2】 パワースポットに行ったことがあるか (n=40)

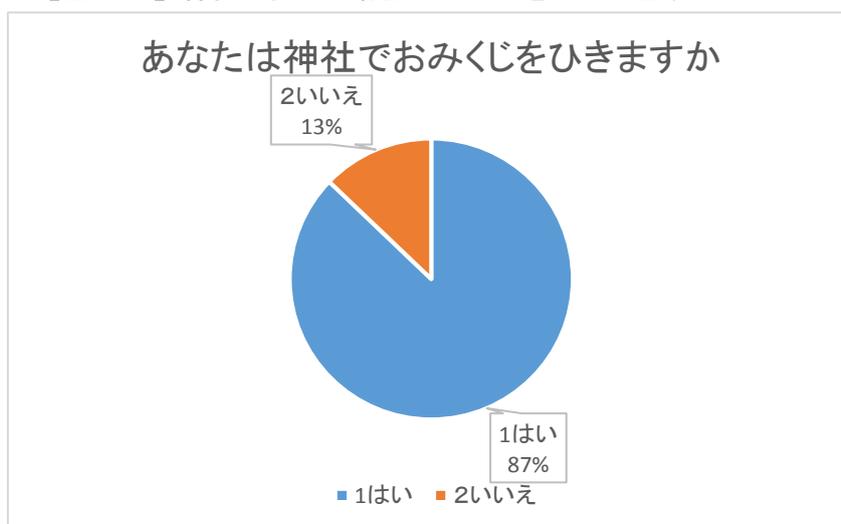


(4) 神社に行くとおみくじはマスト？

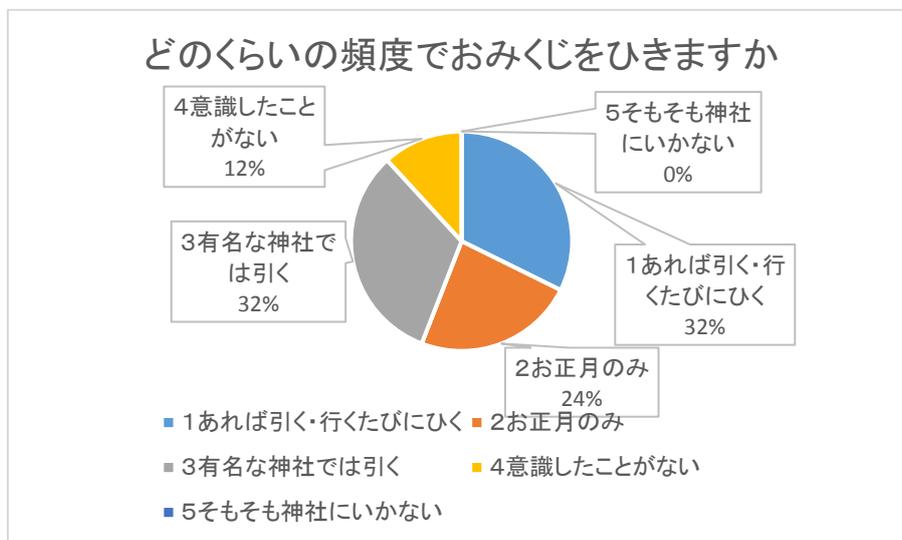
神社でおみくじは引くかという質問に対し、87%の人が「引く」と答えた。それはお正月の期間だけでなく、「あれば引く・行くたびにひく」「有名な神社では引く」人が合わせて64%いた。

「神社に行かない」人はこの結果では、いないことが分かった。「神社に行くたびにおみくじを引く」人(32%)や、「有名な神社ではおみくじを引く」人(32%)、「お正月のみおみくじを引く」人(24%)などの詳細が見られた。ほとんどの人が神社に行くと、おみくじを引いているようだ。

【図 4-1】 神社に行った場合おみくじをひくかどうか (n=40)



【図4-2】どれくらいの頻度でおみくじを引くかについての実態 (n=40)



(5 : おまけ) 埼玉県民は占いを信じない！？

本調査のフェイスシートで出身県を調査し、なにか質問と関連が見られないかと調査したところ埼玉県出身の人は、占いを信じない傾向がみられた。

調査の結果、サンプリング数は30人のみなので、1都6県(東京都・愛知県・埼玉県・神奈川県・千葉県・栃木県・福島県)と、それほど多い結果は得られなかったが、明らかに、埼玉県民の20人のうち16人(80%)が占いを信じないと回答している。

より多くのサンプルを得て、より多くの都道府県データを得ることができれば、なにか関連を見ることができるかもしれない。

【図5】出身地と占いを信じるか、信じないかの関係(n=30)

